

国語科年間指導計画 1年 2010年版(前期)

山梨大学教育人間科学部附属中学校国語科

月	言語活動	指導事項	評価カテゴリー	評価規準	評価方法	単元(学習材)名	「かわり」	A	B	C	言	書	計
4月	Cア様々な種類の文章を音読したり朗読したりすること。	Cオ文章に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広げること。  Aア日常生活の中から話題を決め、話したり話し合ったりするための材料を人との交流を通して集め整理すること。	関心・意欲・態度	C⑤【自分の考えの形成】文章に表れているものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広げようとしている。 A③【話すこと】自分の考えが相手に伝わるように、話し方に工夫をしようとしている。 A④【聞くこと】話し手の話を聞き手としての目的をもって聞くこととしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<文学的文章> (国語科ガイダンスも含む) 「野原はうたう」(詩)	③日常生活で体験している「詩」や「言葉」「詩」の言葉を効果的に伝え、味わうために、どのように音声化すればよいか小学校での学習経験を生かしながら読む。 【学校図書館】朗読するためにいろいろな詩に触れる。	2	0	2	0	0	4
			能力	C⑥【自分の考えの形成】文章に即して書き手のものの見方や考え方をとらえ、自分のものの見方や考え方を広げている。 A⑤【話すこと】話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方、相手に分かりやすい語句の選択、相手や場に応じた言葉遣いなどについて注意して話している。 A⑥【聞くこと】必要に応じて質問し、相手が言いたいことことを確かめたり、足りない情報を聞き出したりしている。	ペーパー 実技・観察								
			言語事項	言④【言葉】文章の内容を理解して効果的に音読している。 言⑤【言葉】語句の辞書的な意味と文脈上の意味の違いをとらえている。	ペーパー								
	Cウ課題に沿って本を読み、必要に応じて引用して紹介すること。	Cウ場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。	関心・意欲・態度	C③【文章の解釈】場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てようとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<文学的文章> 「にじの見える橋」(物語)	③物語の主題と日常体験生徒の経験と言葉の広がりに関連づけて、文学的文章に使われている言葉の幅を感じさせる。 「描写」	0	0	4	0	0	4
	(2年)(言(ア))話し言葉と書き言葉との違いについて理解すること。	言語事項	言④【言葉】文章の内容を理解して効果的に音読している。 言⑤【言葉】語句の辞書的な意味と文脈上の意味の違いをとらえている。	ペーパー	言語事項 <言語1> 「話し言葉と書き言葉」	③日常生活の言葉日常経験の中から話し言葉と書き言葉の違いについて考えさせる。	0	0	0	1	0	1	
	(イ)学年別漢字配当表の漢字のうち、900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	言語事項	言⑨【漢字】常用漢字1945字のうち1006字に加えて、250字～300字程度の漢字を読んでいる。	ペーパー	言語事項 <漢字1> 漢字の組み立てと部首	②小学校での既習事項「部首」小学校で学習してきた「部首」について振り返らせ、漢和辞典の活用につなげる。	0	0	0	1	0	1	
5月	Cイ文章と図表などとの関連を考えながら、説明や記録の文章を読むこと。	Cイ文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見などを読み分け、目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすること。	関心・意欲・態度	C②【文章の解釈】文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見などを読み分け、目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえようとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<説明的文章> 「ちょっと立ち止まって」(説明文)	②小学校での既習事項「説明」小学校で学習してきた具体例を挙げた説明の仕方について振り返らせる。「具体例」「構成」「問題提起」	0	0	4	0	0	4
			能力	C②【文章の解釈】文章と図表などの関連を考え、説明や記録などの文章を中心部分と付加的部分、事実と意見とを読み分けている。C③【文章の解釈】文章の展開に即して読み、目的や必要に応じて要約したり、要旨をとらえたりしている。	ペーパー								
			言語事項	言⑦【言葉】単語の類別について理解し、指示語・接続語の働きに注意している。	ペーパー								
	Aア日常生活の中の話題について報告や紹介をしたり、それらを聞いて質問や助言をしたりすること。	Aア日常生活の中から話題を決め、話したり話し合ったりするための材料を人との交流を通して集め整理すること。  Aイ全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話すこと。	関心・意欲・態度	A①【話題設定や取材】日常生活の中から話したり、話し合うための話題をもととしている。 A③【話すこと】自分の考えが相手に伝わるように、話し方に工夫をしようとしている。 A④【聞くこと】話し手の話を聞き手としての目的をもって聞くこととしている。	観察、発言、提出状況等	話すこと・聞くこと<話し合い> 「推薦図書について考えよう」	①文章構成、具体例の提示「ちょっと立ち止まって」で学習した文章構成を生かす。 ③日常生活の中から話題を探す。NIEの取り組みから社会や身の周りのことを振り返り、伝えたいことをみつけさせる。「主張」「根拠」 【学校図書館】 推薦図書を図書室で選ぶ。	6	0	0	0	0	6
能力	A①【話題設定】身の回りの生活の中から話したり話し合ったりするための話題を決めている。 A②【取材】話したり話し合ったりする材料を身近な人との交流を通して集め整理している。 A⑤【話すこと】話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方、相手に分かりやすい語句の選択、相手や場に応じた言葉遣いなどについて注意して話している。 A⑥【聞くこと】必要に応じて質問し、相手が言いたいことことを確かめたり、足りない情報を聞き出したりしている。 A⑦【聞くこと】聞き取ったことを自分の考えと比べて、その共通点や相違点を整理している。	実技・観察											
言語事項	言④【言葉】文章の内容を理解して効果的に音読している。 言⑥【言葉】事象や行為などを表す語彙について理解している。	実技・観察											
Cウ課題に沿って本を読み、必要に応じて引用して紹介すること。	Cア文脈の中における語句の意味を的確にとらえ、理解すること。  Cイ文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見などを読み分け、目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすること。	関心・意欲・態度	C④【自分の考えの形成】文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えをもととしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<説明的文章> 「ケジラたちの声」(説明文) ・要約の技術を学ぶ	②小学校での既習事項「要約」キーワードを基に文書を要約することで、文章の構成理解について考えさせる。「キーワード」「要約」	0	0	5	0	0	5	
能力	C⑤【自分の考えの形成】様々な形態の文章の構成や展開、表現の特徴を分析的にとらえ、その工夫や効果について自分の考えをもっている。	ペーパー											
言語事項	言⑥【言葉】事象や行為などを表す語彙について理解している。	ペーパー											
前期中間 27								8	0	15	2	0	25
		言(エ)単語の類別について理解し、指示語や接続詞及びこれらと同じような働きをもつ語句などに注意すること。	言語事項	言⑤【言葉】語句の辞書的な意味と文脈上の意味の違いをとらえている。 言⑥【言葉】事象や行為などを表す語彙について理解している。	ペーパー	言語事項 <文法1> 「言葉の単位」	②小学校での既習事項「言葉」これまで学習してきた、文章や段落という単位からさらに小さなまとまりの単語まで考えさせる。	0	0	0	2	0	2
		漢字(イ)学年別漢字配当表の漢字のうち、900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	言語事項	言⑩【漢字】学年別配当漢字に示されている1006字のうち、900字程度の漢字を文や文章の中で使っている。	ペーパー	言語事項 <漢字2> 「混同しやすい漢字」	③日常体験と言葉生徒自身の同音異義語による誤解などの経験を想起させ、より適切な表現を考えさせる。	0	0	0	1	0	1

6月	Bイ図表などを用いた説明や記録の文章を書くこと。	Bア日常生活の中から課題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめること。	関心・意欲・態度	B①【課題設定や取材】日常生活の中から課題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめようとしている。 B③【記述】伝えたい事実や事柄について、根拠を明確にして自分の考えや気持ちを書こうとしている。 B④【推敲】書いた文章を読み返し、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、読みやすく分かりやすい文章にしようとしている。	観察、発言、提出状況等	書くこと<説明文> 「わかりやすく説明しよう」	②「要約」「説明」 「クジラたちの声」で学習した「要約」の方法を用いて、身の回りのことについて説明する文章に生かす。	0	0	4	0	0	4
		Bイ集めた材料を分類するなどして整理するとともに、段落の役割を考えて文章を構成すること。	能力	B①【課題設定】身近な生活の中から書くことの課題を見付けている。 B②【取材】課題に関する情報を様々な方法で集め、自分の考えをまとめている。 B⑤【記述】自分の考えや気持ちを読み手に伝えるために、根拠を明確にして書いている。 B⑥【推敲】わかりやすい文章にするために、表記などを見直し、適切に推敲している。	作品								
7月	Cア様々な種類の文章を音読したり朗読したりすること。	Cウ場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。	関心・意欲・態度	C③【文章の解釈】場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てようとしている。 C⑤【自分の考えの形成】文章に表れているものの方や考え方をとらえ、自分のものの方や考え方を広げようとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<詩・解説> 「光と風からもらった贈り物」(詩・解説)	②「表現技法」 「野原は歌う」で学習した表現技法の視点を基に詩を鑑賞させる。「表現技法」	0	0	2	0	0	2
		Cオ文章に表れているものの方や考え方をとらえ、自分のものの方や考え方を広げること。	能力	C④【文章の解釈】文章を場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容をとらえたり主題を考えたりしている。 C⑥【自分の考えの形成】文章に即して書き手のものの方や考え方をとらえ、自分のものの方や考え方を広げている。									
			言語事項	言⑧【言葉】比喩など表現の技法について理解している。 言⑨【漢字】常用漢字1945字のうち1006字に加えて、250字～300字程度の漢字を読んでいる。	ペーパー								
	Bア関心のある芸術的な作品などについて、鑑賞したことを文章に書くこと。	Bイ集めた材料を分類するなどして整理するとともに、段落の役割を考えて文章を構成すること。	関心・意欲・態度	B②【構成】集めた材料を分類するなどして整理するとともに、段落の役割を考えて文章を構成しようとしている。 B④【推敲】書いた文章を読み返し、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、読みやすく分かりやすい文章にしようとしている。	観察、発言、提出状況等	書くこと<鑑賞文> 「詩の鑑賞文を書く」(自主)	①「表現技法」からの視点 「光と風からもらった贈り物」で学習した、詩を読む視点から、鑑賞文の材料を見つけさせる。 【学校図書館】多くの詩について触れる。	0	6	0	0	0	6
	Bウ伝えたい事実や事柄について、根拠を明確にして自分の考えや気持ちを書くこと。	能力	B③【構成】取材して集めた情報を分類し、自分の考えを構築するために整理している。 B④【構成】取材した情報を全体の構成と照らし合わせて考え、段落を構成している。 B⑥【推敲】わかりやすい文章にするために、表記などを見直し、適切に推敲している。	作品									
			言語事項	言⑥【言葉】事象や行為などを表す語彙について理解している。 言⑩【漢字】学年別配当漢字に示されている1006字のうち、900字程度の漢字を文や文章の中で使っている。	作品								
8月 9月	Cウ課題に沿って本を読み、必要に応じて引用して紹介すること。	Cウ場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。	関心・意欲・態度	C①【語句の意味の理解】文脈の中における語句の意味的確にとらえようとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<文学的文章> 「麦わらぼうし」(物語) ・文学の表現を学ぶ	②「描写」 「虹の見える橋」で学んだ、描写について触れ、心情の変化を表す表現についてとらえさせる。 「麦わら帽子」という題名から物語の構成について考えさせる。「題名」「象徴」	0	0	4	0	0	4
		Cオ文章に表れているものの方や考え方をとらえ、自分のものの方や考え方を広げること。	能力	C①【語句の意味の理解】文脈の中における具体的、個別的な語句の意味を正確にとらえている。	ペーパー								
			言語事項	言⑥【言葉】事象や行為などを表す語彙について理解している。 言⑨【漢字】常用漢字1945字のうち1006字に加えて、250字～300字程度の漢字を読んでいる。	ペーパー								
8月 9月	Cウ課題に沿って本を読み、必要に応じて引用して紹介すること。	Cウ場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。	関心・意欲・態度	C③【文章の解釈】場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てようとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<文学的文章> 「大人になれなかった弟たちに…」(物語) ・文学の表現を学ぶ	②「題名」「表現」 「弟たちに……」から「題名」について。また物語の展開から「クライマックス」について考えさせる。「額縁構造(回想)」 【学校図書館】絵本についても触れる。	0	0	4	0	0	4
		Cオ文章に表れているものの方や考え方をとらえ、自分のものの方や考え方を広げること。	能力	C④【文章の解釈】文章を場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容をとらえたり主題を考えたりしている。	ペーパー								
			言語事項	言⑥【言葉】事象や行為などを表す語彙について理解している。 言⑨【漢字】常用漢字1945字のうち1006字に加えて、250字～300字程度の漢字を読んでいる。	ペーパー								
	言(エ)単語の類別について理解し、指示語や接続詞及びこれらと同じような働きをもつ語句などに注意すること。	言語事項	言⑤【言葉】語句の辞書的な意味と文脈上の意味の違いをとらえている。 言⑥【言葉】事象や行為などを表す語彙について理解している。	ペーパー	言語事項<言語2> 「漢語・和語・外来語」	③「日常体験と言葉」 生徒自身の身の周りから「漢語・和語・外来語」について体験を想起させる。	0	0	0	1	0	1	
	漢字(イ)学年別漢字配当表の漢字のうち、900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	言語事項	言⑨【漢字】常用漢字1945字のうち1006字に加えて、250字～300字程度の漢字を読んでいる。	ペーパー	言語事項 <漢字3> 「漢字四字の熟語」		0	0	0	1	0	1	
	書写ア字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、書で書楷(かい)くこと。	言語事項	言⑩【書写】字形や大きさや配列に注意して、整えて楷書を書いている。 言⑫【書写】漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。	ペーパー	言語事項<書写> 書写硬筆、毛筆(楷書、行書)		0	0	0	0	5	5	
前期末 37								0	6	14	5	10	35
前期 64								8	6	29	7	10	60

国語科年間指導計画 1年 2010年版(後期)

山梨大学教育人間科学部附属中学校国語科

月	言語活動	指導事項	評価カテゴリー	評価規準	評価方法	単元(学習材)名	「かわり」	A	B	C	言	書		
10月	Cア様々な種類の文章を音読したり朗読したりすること。	伝(ア) 文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読して、古典特有のリズムを味わいながら、古典の世界に触れること。	関心・意欲・態度	○③【文章の解釈】場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てようとしている。 ○⑤【自分の考えの形成】文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げようとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<古典> 「いろは歌」(和歌)	③日常生活の中の古典 これまで触れたことがある和歌や古文について想起させ、昔の言葉について考えさせる。百人一首についても触れておく。	0	0	1	0	0	1	
			能力	○④【文章の解釈】文章を場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容をとらえたり主題を考えたりしている。 ○⑥【自分の考えの形成】文章に即して書き手のもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げている。	ペーパー									
			言語事項	言①【伝統的な言語文化】文語のきまりなどを理解している。 言②【伝統的な言語文化】古典のリズムを味わいながら音読している。	ペーパー									
		Cウ場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。		関心・意欲・態度	○③【文章の解釈】場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てようとしている。 ○⑤【自分の考えの形成】文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げようとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<古典> 「蓬萊の玉の枝 -「竹取物語」から-」(物語)	③日常生活と古典 古典生活と物語について触れ、現代にも通じる自然や社会・人間関係への思いについて考えさせる。 【学校図書館】さまざまな訳に触れる。	0	0	3	2	0	5
		Cオ文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げること。		能力	○④【文章の解釈】文章を場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容をとらえたり主題を考えたりしている。 ○⑥【自分の考えの形成】文章に即して書き手のもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げている。	ペーパー								
		伝(ア) 文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読して、古典特有のリズムを味わいながら、古典の世界に触れること。		言語事項	言①【伝統的な言語文化】文語のきまりなどを理解している。 言②【伝統的な言語文化】古典のリズムを味わいながら音読している。 言③【伝統的な言語文化】古典の様々な種類について理解している。	ペーパー								
		Cウ場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。		関心・意欲・態度	○③【文章の解釈】場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てようとしている。 ○⑤【自分の考えの形成】文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げようとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<古典> 「今に生きる言葉」(漢文)	③日常生活に生きる言葉 現在にも使われている言葉について考えさせる。 【学校図書館】中国の漢詩の風景などに触れる。	0	0	3	1	0	4
	Cオ文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げること。		能力	○④【文章の解釈】文章を場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容をとらえたり主題を考えたりしている。 ○⑥【自分の考えの形成】文章に即して書き手のもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げている。	ペーパー									
	伝(イ) 古典には様々な種類の作品があることを知ること。		言語事項	言①【伝統的な言語文化】文語のきまりなどを理解している。 言②【伝統的な言語文化】古典のリズムを味わいながら音読している。 言③【伝統的な言語文化】古典の様々な種類について理解している。	ペーパー									
	漢字(イ) 学年別漢字配当表の漢字のうち、900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うこと。		言語事項	言⑩【漢字】学年別配当漢字に示されている1006字のうち、900字程度の漢字を文や文章の中で使っている。	ペーパー	言語事項<漢字4> 「漢字の音訓」		0	0	0	1	0	1	
	書写ア字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、書で書楷(かい)くこと。		言語事項	言⑪【書写】字形や大きさや配列に注意して、整えて楷書を書いている。 言⑫【書写】漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。	作品、ペーパー	言語事項<書写>		0	0	0	0	4	4	
11月	Cウ課題に沿って本を読み、必要に応じて引用して紹介すること。	Cウ場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。 Cオ文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げること。	関心・意欲・態度	○⑤【自分の考えの形成】文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げようとしている。	観察、発言、提出状況等	読むこと<文学的文章> 「さつき」(小説) ・読書	②「描写」「表現」 「麦わら帽子」や「大人になれなかった弟たちに……」で学習した描写や表現を基に、登場人物のつながりについて考えさせる。	0	0	2	0	0	2	
			能力	○⑥【自分の考えの形成】文章に即して書き手のもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げている。	ペーパー									
			言語事項	言⑥【言葉】事象や行為などを表す言葉について理解している。 言⑧【言葉】比喩など表現の技法について理解している。 言⑨【漢字】常用漢字1945字のうち1006字に加えて、250字～300字程度の漢字を読んでいる。	ペーパー									
	Bイ図表などを用いた説明や記録の文章を書くこと。	Bウ伝えたい事実や事柄について、根拠を明確にして自分の考えや気持ちを書くこと。 Bエ書いた文章を読み返し、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、読みやすく分かりやすい文章にすること。	関心・意欲・態度	B③【記述】伝えたい事実や事柄について、根拠を明確にして自分の考えや気持ちを書こうとしている。 ○⑤【自分の考えの形成】文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げようとしている。	観察、発言、提出状況等	書くこと<読書活動> 「図書紹介カード」(自主)	①「人間関係」の読み取り 「さつき」で学習した登場人物どうしの結びつきを表現から読み取りことを振り返らせ、図書紹介カードに生かす。 【学校図書館】紹介する図書を探す。	0	4	0	0	0	4	
		能力	B⑤【記述】自分の考えや気持ちを読み手に伝えるために、根拠を明確にして書いている。 ○⑥【自分の考えの形成】文章に即して書き手のもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げている。	作品										
		言語事項	言⑩【漢字】学年別配当漢字に示されている1006字のうち、900字程度の漢字を文や文章の中で使っている。	作品										
Cイ文章と図表などとの関連を考えながら、説明や記録の文章を読むこと。	Cエ文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えをもつこと。 Cカ本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ること。	関心・意欲・態度	○②【文章の解釈】文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分け、目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえようとしている。 ○⑥【読書と情報生活】学校図書館などを活用して、本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取る。	観察、発言、提出状況等	読むこと<説明的文章> 「未来をひらく微生物」(説明文) <調べるために読む>	②「論理の展開」 「ちょっと立ち止まって」や「クジラたちの声」の論理展開を振り返らせ、論理の展開に視点を当てる。	0	0	4	0	0	4		
		能力	○②【文章の解釈】文章と図表などの関連を考え、説明や記録などの文章を中心部分と付加的な部分、事実と意見とを読み分けている。 ○③【文章の解釈】文章の展開に即して読み、目的や必要に応じて要約したり、要旨をとらえている。 ○⑦【読書と情報生活】本や文章などから必要な情報を集めるための方法について理解している。 ○⑧集めた情報について目的に応じて、整理、分析し、自分の考えを広げるために活用している。	ペーパー										
		言語事項	言⑥【言葉】事象や行為などを表す言葉について理解している。	ペーパー										

	<p>Ｂイ図表などを用いた説明や記録の文章を書くこと。</p>	<p>Ｂア日常生活の中から課題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめること。 Ｂオ書いた文章を互いに読み合い、題材のとらえ方や材料の用い方、根拠の明確さなどについて意見を述べたり、自分の表現の参考にしたりすること。</p>	<p>関心・意欲・態度 B①【課題設定や取材】日常生活の中から課題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめようとしている。 B②【構成】集めた材料を分類するなどして整理するとともに、段落の役割を考えて文章を構成しようとしている。</p>	<p>観察、発言、提出状況等</p>	<p>書くこと&lt;レポート&gt; 「新聞を基に」(自主)</p>	<p>③図書館利用 日常生活の中から話題を見つけ、図書館などを利用し、取材・選材させる。 ①論理の展開 「未来をひらく微生物」で学習した論理の展開を生かす。 【PC室】多くの材料を得るために、インターネットを活用する。</p>	0	8	0	0	0	0	8
		<p>書写イ漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。</p>	<p>言語事項</p>	<p>言⑪【書写】字形や大きさや配列に注意して、整えて楷書を書いている。 言⑫【書写】漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。</p>	<p>作品、ペーパー</p>	<p>言語事項&lt;書写&gt;</p>		0	0	0	0	2	2
12月	<p>Ａイ日常生活の中の話題について対話や討論などを行うこと。</p>	<p>Ａウ話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方、相手に分かりやすい語句の選択、相手や場に応じた言葉遣いなどについての知識を生かして話すこと。 Ａエ必要に応じて質問しながら聞き取り、自分の考えとの共通点や相違点を整理すること。 Ａオ話し合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめること。</p>	<p>関心・意欲・態度 A②【話すこと】全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話そうとしている。</p>	<p>観察、発言、提出状況等</p>		<p>①論理の展開 中学1年生の段階では「事実」と「主張」の間にある「理由」が欠落していることが多い。「理由」の裏付けとなる「事例」を探すことによって「理由」の重要性に気付かせる。</p>	3	0	0	0	0	3	
		<p>言(工) 単語の類別について理解し、指示語や接続詞及びこれらと同じような働きをもつ語句などに注意すること。</p>	<p>言語事項</p>	<p>言⑤【言葉】語句の辞書的な意味と文脈上の意味の違いをとらえている。 言⑥【言葉】事象や行為などを表す語彙について理解している。 言⑦【言葉】単語の類別について理解し、指示語・接続語の働きに注意している。</p>	<p>ペーパー</p>	<p>言語事項 &lt;文法2&gt; 「文の組み立て」</p>	0	0	0	1	0	1	
		<p>漢字(イ) 学年別漢字配当表の漢字のうち、900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うこと。</p>	<p>言語事項</p>	<p>Ｂ【漢字】⑤小学校学年別漢字配当表のうち、900字程度を使いこなしているか。</p>	<p>ペーパー</p>	<p>言語事項 &lt;漢字5&gt; 「辞書を活用しよう」</p>	0	0	0	1	0	1	
	<p>Ｃウ課題に沿って本を読み、必要に応じて引用して紹介すること。</p>	<p>Ｃエ文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えをもつこと。 Ｃカ本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ること。</p>	<p>関心・意欲・態度 C③【文章の解釈】場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てようとしている。 C⑤【自分の考えの形成】文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げようとしている。</p>	<p>観察、発言、提出状況等</p>	<p>読むこと&lt;説明的文章&gt; 「江戸からのメッセージー今に生かしたい江戸の知恵」(説明文) ・読書</p>	<p>②説明的文章のまとめ 2、3年時の読むことへのつながりを意識し、これまへの学習事項を振り返らせ、論理の展開など既習事項を踏まえながら読みとる力をつけさせる。</p>	0	0	2	0	0	2	
	<p>Ｃウ課題に沿って本を読み、必要に応じて引用して紹介すること。</p>	<p>Ｃウ場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。</p>	<p>関心・意欲・態度 C③【文章の解釈】場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てようとしている。 C⑤【自分の考えの形成】文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げようとしている。</p>	<p>観察、発言、提出状況等</p>	<p>読むこと&lt;文学的文章&gt; 「少年の日の思い出」(小説)</p>	<p>②描写 これまでの文学的文章の学習事項を振り返らせ、描写方法など既習事項を踏まえながら主題を読みとる力をつけさせる。</p>	0	0	5	0	0	5	
	<p>書写イ漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。</p>	<p>言語事項</p>	<p>言⑪【書写】字形や大きさや配列に注意して、整えて楷書を書いている。 言⑫【書写】漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。</p>	<p>作品、ペーパー</p>	<p>言語事項&lt;書写&gt;</p>		0	0	0	0	2	2	
後期中間 46							3	12	20	6	8	49	
1月	<p>Ｂイ図表などを用いた説明や記録の文章を書くこと。</p>	<p>Ｂア日常生活の中から課題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめること。 Ｂオ書いた文章を互いに読み合い、題材のとらえ方や材料の用い方、根拠の明確さなどについて意見を述べたり、自分の表現の参考にしたりすること。</p>	<p>関心・意欲・態度 B③【記述】伝えたい事実や事柄について、根拠を明確にして自分の考えや気持ちを書こうとしている。 B⑤【交流】書いた文章を互いに読み合い、題材のとらえ方や材料の用い方、根拠の明確さなどについて意見を述べたり、自分の表現の参考にしようとしている。 C⑤【自分の考えの形成】文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げようとしている。</p>	<p>観察、発言、提出状況等</p>	<p>書くこと 「体験を伝え合おう 心に残るあの思い」</p>	<p>②推敲 他の文章と比較しながら、より効果的な表現について考えさせる。</p>	0	6	0	0	0	6	
		<p>書写イ漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。</p>	<p>言語事項</p>	<p>言⑪【書写】字形や大きさや配列に注意して、整えて楷書を書いている。 言⑫【書写】漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。</p>	<p>作品、ペーパー</p>	<p>言語事項&lt;書写&gt;</p>		0	0	0	0	3	3
	<p>書写イ漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。</p>	<p>言語事項</p>	<p>言⑪【書写】字形や大きさや配列に注意して、整えて楷書を書いている。 言⑫【書写】漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。</p>	<p>作品、ペーパー</p>	<p>言語事項&lt;書写&gt;</p>		0	0	0	0	3	3	
	<p>Ｂア日常生活の中から課題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめること。 Ｂオ書いた文章を互いに読み合い、題材のとらえ方や材料の用い方、根拠の明確さなどについて意見を述べたり、自分の表現の参考にしたりすること。</p>	<p>関心・意欲・態度 B③【記述】伝えたい事実や事柄について、根拠を明確にして自分の考えや気持ちを書こうとしている。 B⑤【交流】書いた文章を互いに読み合い、題材のとらえ方や材料の用い方、根拠の明確さなどについて意見を述べたり、自分の表現の参考にしようとしている。 C⑤【自分の考えの形成】文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げようとしている。</p>	<p>関心・意欲・態度 B③【記述】伝えたい事実や事柄について、根拠を明確にして自分の考えや気持ちを書こうとしている。 B⑤【交流】書いた文章を互いに読み合い、題材のとらえ方や材料の用い方、根拠の明確さなどについて意見を述べたり、自分の表現の参考にしようとしている。 C⑤【自分の考えの形成】文章に表れているもの見方や考え方をとらえ、自分のもの見方や考え方を広げようとしている。</p>	<p>観察、発言、提出状況等</p>	<p>書くこと 「体験を伝え合おう 心に残るあの思い」</p>	<p>②推敲 他の文章と比較しながら、より効果的な表現について考えさせる。</p>	0	6	0	0	0	6	
	<p>書写イ漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。</p>	<p>言語事項</p>	<p>言⑪【書写】字形や大きさや配列に注意して、整えて楷書を書いている。 言⑫【書写】漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。</p>	<p>作品</p>	<p>言語事項&lt;書写&gt;</p>		0	0	0	0	3	3	

2月	Aイ日常生活の中の話題について対話や討論などを行うこと。	Aエ必要に応じて質問しながら聞き取り、自分の考えとの共通点や相違点を整理すること。 Aオ話し合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめること。	関心・意欲・態度 能力 言語事項	A⑤【話し合うこと】目的、相手、内容を理解して話し合いに参加し、自分の考えを持つようとしている。 A⑧【話し合うこと】話題の中心と発言の方向性に注意して的確に話したり、注意して聞いたりしている。 A⑨【話し合うこと】自分の考えと比較し、考えをまとめている。 言⑥【言葉】事象や行為などを表す言葉について理解している。	観察、発言、提出状況等 実技 観察	話すこと・聞くこと<発表> 「言葉を探検する」	③話し合い 日常生活での話し合い活動を振り返らせ、よりよくするための方策について考えさせる。 【学校図書館】辞書等の活用	7	0	0	0	0	0	7
	Cウ課題に沿って本を読み、必要に応じて引用して紹介すること。	Cエ文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えをもつこと。 Cカ本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ること。	関心・意欲・態度 能力 言語事項	C①【語句の意味の理解】文脈の中における語句の意味的確にとらえようとしている。 C⑥【読書と情報生活】学校図書館などを活用して、本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け、目的に応じて必要な情報を読み取ろうとしている。 C①【語句の意味の理解】文脈の中における具体的、個別的な語句の意味を正確にとらえている。 C⑦【読書と情報生活】本や文章などから必要な情報を集めるための方法について理解している。 C⑧【読書と情報生活】集めた情報について目的に応じて、整理、分析し、自分の考えを広げるために活用している。 言⑥【言葉】事象や行為などを表す言葉について理解している。 言⑨【漢字】常用漢字1945字のうち1006字に加えて、250字～300字程度の漢字を読んでいる。	観察、発言、提出状況等 ペーパー ペーパー	読むこと<関連教材> 「大仏様は「にっこり」しています」(随筆)	②言語事項 言語事項についてこれまでの学習を振り返らせ、日常的に使っている擬声語について、その効果と使い方について考えさせる。	0	0	2	0	0	2	
		書写イ漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。	言語事項	言⑪【書写】字形や大きさや配列に注意して、整えて楷書を書いている。 言⑫【書写】漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。	作品 ペーパー	言語事項<書写>		0	0	0	0	3	3	
3月	Bウ行事等の案内や報告をする文章を書くこと。	Bア日常生活の中から課題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめること。 Bエ書いた文章を読み返し、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、読みやすく分かりやすい文章にすること。 Bオ書いた文章を互いに読み合い、題材のとらえ方や材料の用い方、根拠の明確さなどについて意見を述べたり、自分の表現の参考にしたりすること。	関心・意欲・態度 能力 言語事項	言⑪【書写】字形や大きさや配列に注意して、整えて楷書を書いている。 言⑫【書写】漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。 B①身近な生活(直接体験・友達や家族から聞いたこと・TVラジオ新聞雑誌 コンピュータネットワークなど)から、書くことの課題を見付けている。 B②日頃の学習の中から、書くことの課題を見付けている。 B⑥書いた文章について様々な観点から、より分かりやすい文章にするために考えている。 B⑦友達の題材のとらえ方や材料の用い方、根拠の明確さなどについて意見を述べている。 B⑧友達の題材のとらえ方や材料の集め方などについて学び、自分の表現に生かしている。 B①語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、適切に用いて文章を書く。 漢字⑩ 学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	観察、発言、提出状況等 作品 作品	書くこと<手紙文> 「手紙を書く」	②手紙文 手紙の形式を知り、相手に思いを伝えるための文について考えさせる。 【学校図書館】さまざまな手紙文に触れる。	0	6	0	0	0	6	
		書写イ漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。	言語事項	言⑫【書写】漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。	作品 ペーパー	言語事項<書写>		0	0	0	0	2	2	
後期末 30								7	12	4	0	8	31	
後期 76								10	24	24	6	16	80	
合計 140								18	30	53	13	26	140	